

真夏が近づく(6/10・金上一中根)

# おらが湊鉄道応援団報

## 第183号

勝田 阿字ヶ浦

### 3年ぶりの開業記念祭、1千人来場

ステージイベントやスタンプラリー、特産品販売などが人気でした

6月12日に那珂湊駅を中心会場に開かれた海浜鉄道の開業記念祭には、時折強い雨が降る中、那珂湊駅には約1000人が訪れました。また、今回は初めてのコラボ会場となった勝田TAMARIBAをはじめ、鉄道神社建立1周年祭が開かれた阿字ヶ浦駅など沿線地域も家族連れで賑わいを見せました。

那珂湊駅ホームでの特設ステージでは、大谷市長が「ふるさと納税で湊線を応援したいという人が増えている」と開会式であいさつ。群馬県みどり市のみなさんによる八木節、平磯保育園の太鼓演奏、初出場の美乃浜学園吹奏楽部演奏、ぐんまちゃん・みなとちゃんの着ぐるみショーなどが続き会場を盛り上げました。

物販コーナーでは、鉄道5社のグッズ販売、地元高校のオリジナル商品の販売、地元の銘菓や特産品、那珂湊焼きそばなどが人気でした。また、沿線スタンプラリーも人気で、抽選会場の那珂湊駅にはイベント終了時刻の午後3時間近の列車で下車する家族連れが多くいました。

海浜鉄道によると、同鉄道の6月の収入はこの開業記念祭開催などにより、コロナ禍前の19年6月の収入を上回っているそうです。



勝田TAMARIBA

阿字ヶ浦駅前

### 「好きです! 頑張る鉄道」写真展 ご来場ありがとうございました



開業記念祭に合わせて、6月11・12日に那珂湊駅ホームに停められたキハ205の車内で開かれた「好きです! 頑張る鉄道」写真展には、期間中558名の方々にご来場いただきました。応援団員と湊線を愛する仲間たち15名による、湊線ほか各地のローカル線で撮影された作品には感嘆の声が聞かれました。ありがとうございました。



初登場・美乃浜学園吹奏楽部



応援団15周年のHMを手にするぐんまちゃん・みなとちゃん



那珂湊高校とひたちなか親善大使のみなさん



列車への乗り降りが続きました

### 三反田小6年生が中根駅で花植え

6月10日、中根駅花壇へ三反田小学校(中島隆行校長)の6年生16人が、応援団三反田支部の皆さんとマリーゴールド、ニチニチソウなどの花苗約120株を植えてくれました。



### 駅的环境整備ありがとうございます

駅名	7月3日(日)	8月7日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	小川 龍之口町	神敷台 部田野小台 十三奉行
殿山	七丁目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

※朝8:30(中根駅と、高田の鉄橋駅は8:00)から実施します。

### 輸送人員は過去最高も、収入はきびしい状況続く

ひたちなか海浜鉄道は、5月末に令和3年度決算を発表しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、過去最低の営業収入となった令和2年度に比べ、旅客運輸収入は約1億5869万円で21%の増加と回復基調となりましたが、まだ過去最高だった令和元年度に比べると2割以上の落ち込みとなっています。加えて、燃料費の高騰(500万円超、50%以上の増加)などが影響し、最終損失は1831万2千円と、2年連続の赤字でした。

年間の輸送人員については、昨年開校した美乃浜学園の通学輸送により、108万5962人と開業以来最高を記録しましたが、それを除くと令和元年度比で76.6%と厳しい状況が依然続いています。

また、旅客運輸収入は前年度比21.6%増の1億5869万円となったものの、令和元年度比では78.5%にとどまりました。

昨年度は、移動手段のマイカーへのシフトやリモート勤務の定着などで、コロナの収束後もかつの需要は見込めないという認識の下、「鉄道と地域の付加価値の創出」をキーワードに、経営改善に努め、一定の成果を挙げてまいりました。今年度に入っても、ゴールデンウィークのネモフィラ輸送は昨年度に比べ倍増、さる6月12日に開催された開業記念祭についてもたくさんのお客さまにお越しいただき、徐々に回復の兆しが見えてきました。

が、それでも本年度の営業成績は現在のところ最盛期(令和元年度)の8割程度と「まだまだ」の状況です。

今後は、足場固めとして普段ご利用いただけるお客さまの利便性をさらに高めつつ、いくつもお話をいただいている地域と鉄道の活性化にかかる連携を推進し、湊線経営改善はもとより、地域全体の再活性化に努めてまいりますので、一層のご支援をお願いいたします。(吉田千秋)

**野菜と海産物の朝市** ■7月3日(日) 午前9時~11時頃まで  
**毎月第一日曜日に開催** ■那珂湊駅1番線ホーム  
 ※ホームへの入場は無料です。

### 湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」9,300名を達成しました!

- 【海浜鉄道関係】
    - ◇ホームページ <http://www.hitachinaka-rail.co.jp/>
    - ◇ツイッター <http://twitter.com/minatoline>
  - 【応援団関係】
    - ◇フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
    - ◇ツイッター <http://twitter.com/keha601>
    - ◇応援団HP <http://minatosen.com>(湊線どっと混む)
- ※「ひたちなか海浜鉄道」「おらが湊鉄道応援団facebook」でそれぞれ検索もできます。

### 新型コロナウイルス終息までともに頑張りましょう!

### 願いを後押し、湊線

ひたちなか市企画部長 森山雄彦さん

4月21日(木)の朝、那珂湊駅。高校生が利用するこの時間帯、7時41分発の勝田行きの湊線にマイカーで競争を仕掛けました。湊線に近い県道を走り、金上駅まではほぼ同時。しかしこの後は渋滞となり、勝田駅には列車到着の5分後でした。



翌日、ルートを変更しても到着は5分後。それではと、7:21発に挑んでも、やはり5分後でした。

実は、今春、那珂湊地区の中学校を卒業した約200人の半数が市外の高校に進んだことを知り、勝田駅までの通学時間をマイカー送迎と比べてみたのです。

現在、我が家には高校1年の息子がおり、通学のため3km以上離れた勝田駅まで、電車に間に合うよう30分前に自転車に向かっていきます。

つくづく感じるのは鉄道やバスのありがたみ。「ある」と「なし」では通学時間がまるで違うのです。

人生には進学・定住などいくつかの岐路があります。部活動を楽しみたい、遠方の学校に行きたい、子がそう望む時…。子や孫にも代々住み続けてほしい、親がそう願う時…。全長14.3kmを30分で結ぶ湊線が願いを後押しする存在に思えてならないのです。

海浜鉄道はこれまで応援団の皆様、地域の皆様の温かいご支援に支えられながら利用者数を増やしてきました。

しかし、少子高齢化が進展するなか海浜鉄道の長期的なシミュレーションでは、このままでは経営が厳しくなっていくことが想定されています。

このため市と海浜鉄道では国営ひたち海浜公園の西口付近まで路線を延長して、海浜公園需要の一部や阿字ヶ浦土地地区画整理事業地内の居住者需要などを新たに取り組んでいくことによって、将来にわたって維持発展させていこうとする湊線延伸事業に取り組んでいます。

現在、工事を行うために必要となる工事施行認可を取得するための作業を急いでおり、早期の申請を目指しています。



### 3年ぶりの修学旅行は湊線から

6月1日早朝、那珂湊中学校(豊田敬慈校長)の3年生154人と引率の先生11人が、定期列車に増結した2両に乗って那珂湊駅から奈良・京都方面への修学旅行に出発しました。コロナ禍で修学旅行の実施は3年ぶりとあって、思わず涙する先生もいました。同校の湊線利用はこれで8回目です。

### 応援団15周年記念誌を発刊

応援団結成15周年の記念小冊子「応援団15年の軌跡」を250部発刊しました。A4判20ページで応援団報のバックナンバーなどを載せています。海浜鉄道をはじめ那珂湊地区の自治会や関係機関に近く頒布致します。



### 「乗車証明書」でおトク!

- ★乗車証明書は、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する乗車特典のサービスです。証明書を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられます(スタンプ当日限り有効)。現在沿線100店(施設)近くが参加し、お買物や宿泊などで優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店は那珂湊駅待合室に置かれたチラシ、証明書に印刷されたQRコード、海浜鉄道HPまたは応援団facebookページでご確認ください。
- ★乗車証明書裏面に印刷されたQRコードで湊線時刻表と応援団facebookページも確認できます。

